

皆さんの負託に応えます

新議員の抱負と決意

町議会議員選挙が4月22日に行われ、12人の新しい議員が誕生しました。

今月は、議員の皆さんに今後4年間についての抱負と決意を語っていただきました。

(掲載は議席順です。年齢の次は党派で、田は日本共産党、圃は無所属です。また、その横の数字は当選回数です)

新議員構成

5月8日、町議会議員改選後初の臨時町議会が開催され、議長、副議長の選挙、監査委員の選任、ならびに各委員会の構成が行われ、委員長、副委員長が決定しました。



| | |
|--------------|-------|
| 議長 | 河村 忠治 |
| 副議長 | 筒井 徳泰 |
| 監査委員 | 木村 幸一 |
| 総務文教常任委員会 | |
| ○委員長 | 井上 次男 |
| ○副委員長 | 渡部 孝樹 |
| 産業建設常任委員会 | |
| ○委員長 | 今村 昭一 |
| ○副委員長 | 木戸 嘉則 |
| 議会運営委員会 | |
| ○委員長 | 海沼 裕作 |
| ○副委員長 | 木村 幸一 |
| 議会広報特別委員会 | |
| ○委員長 | 米田 俊之 |
| ○副委員長 | 下司 義之 |
| 胆振東部消防組合 | |
| 議会議員 | 海沼 裕作 |
| | 木戸 嘉則 |
| 安平・厚真行政事務組合 | |
| 議会議員 | 渡部 孝樹 |
| | 下司 義之 |
| 胆振東部日高西部衛生組合 | |
| 議会議員 | 三國 和江 |
| | 木本 清登 |

誰もが安心・安全に暮らせる町に



共和・木戸 嘉則
漁業 45歳 圃①

町議会議員に当選させていただきまして、町民の皆さまに心からお礼申し上げます。

一次産業が厳しい状況にあります。後継者不足、生産物の安値、また、EPAが決まれば厚真町の基幹産業である農業は、大変な打撃を受けます。今こそ一次産業、二次産業、三次産業がお互いに協力し難局を乗り越えていかなければなりません。

私は、今まで以上に産業振興に力を入れていきます。南部地区には、JR、国道、高規格道路、苫小牧東港があります。この最高の場所に、物流の基地としての利用の拡大や企業誘致などをすれば、若い人たちの雇用の場所ができると思います。

しっかりと財政管理をして、財政を町民の皆さまに分かりやすくしていき、町民の誰もが安心・安全に暮らせる町にしていきます。

新人でありますので、町民の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

魅力的な町をつくりたい



豊沢・下司 義之
自営業 46歳 圃①

自立の宣言をした厚真町ではありますが、このままでいいのでしょうか。基幹産業は農業でありますが、人口減少の中心は一次産業です。このままではますます人口減少が進み、町としての体裁を維持できなくなる可能性があります。

今一番必要なことは、若い人が住める町にすることだと思っています。最近、苫東の企業立地が動き始めています。それに伴い苫小牧市沼ノ端地域の開発が進み、東へ伸びています。これからますますこの地域の人口は増えると思われれます。

その時、厚真町は一つの役割を認識しなければならぬと思います。豊かな厚真町の環境は財産です。都会の雑踏を離れて癒やしを求めたい、そんな人には、のどかな田舎の環境が最適です。海にも同じような効果があります。厚真町に住みたいと思う人が増えること、厚真町のファンが増えること、そのためにも一日でも早く議会のことを理解し、一人前の議員になりたいと思います。

まちが元気になるよう力の限り努力



朝日・木本 清登
会社役員 58歳 ㊦①

平成十九年四月二十二日執行の厚真町議会議員選挙において、たくさんの町民の皆さまからご支持、ご声援、励ましのお力をいただき、町議会議員という町政の一端を担うことが出来る立場になりました。心より感謝とお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

財政破綻の夕張市、今年二月に幼児の死体遺棄事件が発覚した苦小牧市の両隣に位置する我がふるさと厚真町は、これを対岸の火事と受け止めることなく、「行政および議会と住民との閉塞感」、「地域の結びつきが希薄であったこと」などを教訓に「議会が率先して具体的な活動が見えるまちづくり」を目指します。また、これから出産を控える妊産婦さんたちをはじめとする女性の方々が「日本全国の中で、厚真が一番安心して出産、育児が出来るまち」といわれるような温かい援助の実現。そして、夢と希望を持つ子どもたちのために、本当に疲弊する地方に地域の元気を取り戻すことを目指して、議会議員全員と一致協力し具体的に無駄をなくす姿勢を見せて、まちが元気になるよう頑張つて努力していく所存です。

次世代に継承できる町づくりを



共栄・渡部 孝樹
農業 44歳 ㊦②

この度、厚真町議会議員選挙にあたり多くの町民の皆さまの温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げますとともに、再度、町政への参加の機会をいただき、厚くお礼申し上げます。

人と人との出会い、心と心のふれ合いを大切に、安全・安心で明るい豊かな住み良いふるさとづくりを信条に夢ある活力・感動の町政実現を目指し、町民の多様な声を町政に反映させることが、私の役割であり、使命でもあると認識しております。

自立の町としての方向へ歩みだしたところではありますが、再度、町財政を検証し、地場産業の育成はもとより、厚真町発展のための振興策を考え、地方分権時代の本来の進むべき姿を町民の皆さんとともに、今一度考えていきたいものです。

未来に向けて、夢と希望を持てる行政が少しでも前進するように町民の皆さんのご期待に応えられるように、とにかく専心努力する所存でございます。

今後とも、ご指導、ご叱正くださるようお願い申し上げます。今後ともご指導とご支援をお願い申し上げます。

活力ある町づくりに力を注ぐ



京町・三國 和江
会社員 59歳 ㊦①

皆さまの応援のおかげで、晴れて当選させていただき本当にありがとうございました。これからの4年間、私にとって町民の期待に少しでも応えるように努力していきたいと思えます。

安心・安全で暴力やいじめのない教育環境、親と子の交流の場を第一に考え、パイプ役として生の声を町政に伝えていきたいと思えます。また、主婦の目線から、暮らしの充実、町の活性化、一人でも多くの町民が利用できるような商店街にしたいと思えます。

町内35カ所の自治会を歩くことができ、自分にとってすばらしい経験をさせていただきました。歩けば歩くほど勇気と優しさをいただき、人生の中で一番自分が光り、その光を活力のある厚真町の町づくりに役立て、力を注ぎたいと思えます。

農業がよくなれば、商工も良くなる。二つの柱を一つの大きな柱として、厚真町をピーアールしたいと思えます。

一票の重みと町民の負託に応えるために



本郷・井上 次男
会社員 62歳 ㊦②

町民一人ひとりのご支援により、私にいただいた一票の重さと負託に応えるために、選挙において訴えてきた信条を地域の実状を踏まえて一層の可能性に向けて努力いたします。

議員は、町民の声の代表者であり、行政に対して、監視、批判の機関として存在しております。私は、皆さまからの納税者の眼・主権者の眼であると同時に行政の公正と能率を監視する眼を常に感じとり、自身を研鑽し物事には慎重に対処し人には謙虚に最善を尽くしていきます。

町民派の議員として、厳粛な負託を与えられた私は、一人ひとりが当然のごとく幸せを実感できる福祉の町、将来に安心と安全と誰もが認める夢と希望の持てるまちづくりを基本理念として考えております。

町民のための・町民による町政を実現することが議員の役割であり、皆さまの声を議会に反映し、魅力ある厚真町のために手となり足となり奔走することをお約束いたします。今後ともご指導とご支援をお願い申し上げます。

住んでいてよかったと思える町づくりの方策に留意



朝日・今村 昭一
農業 62歳 ㊦②

私のこれからの議会活動における柱として、厚真町が厚真町として、町民が安心して暮らせる元気な町、住んでいてよかったと思える町づくりの方策に留意していきたいと思います。

そのため、

①経済的にも安心して子どもを生子、育てることができるよう育て環境の充実

②安い宅地の提供と新規就農者の積極的優遇招致

③市街地の利便性を高め、憩いの場創出のための中心市街地の活性化

を訴えております。
また、厳しい農業環境の中でありますが、一次製品の絞りこみ特産品化ならびに加工品、加工場の必要性も訴えていきたいと思っております。そして何よりも行政運営が基本でありますので、効率的、効果的な運営となるよう議会から監視していきます。

町民の生活向上と安定のための施策を提言

厚真町は当面の間、自立する道を選択し、先人の足跡と自主・自立精神を学び、協働のまちづくりを進めています。

社会、経済の構造改革が進む中で暮らしや農業などが厳しい状況になっています。私は、行政を厳しくチェックするとともに、町民の皆さまの生活向上と安定のための施策を提言していきます。

厚真町は豊富な地域資源に恵まれ、豊かな知識を持ち真心のこもった町民の住む町です。資源と人材を活用したまちづくりが必要と考えます。議会は、行政をチェックするとともに施策などを提言していくために、研修する機会や町民の皆さまと意見交換の場などを設け、議会の活性化をしていく必要があります。

町民の皆さまの信頼を得るために、改革を進めていきたいと考えます。



鹿沼・米田 俊之
農業 55歳 ㊦③

町民から信頼される議会を目指す

今回の統一地方選挙において、3度目の当選の栄に浴させていただきました。これはひとえに、町民の皆さまのご支援のたまものと感謝すると同時に、負託に応える覚悟を新たにするとき身が引き締まる思いです。

今振り返ると、1期目は勉強で終始いたしました。2期目は自由に活動が出来たと思っています。今期は、初心に戻り、議員の二面性ということも考えながら、基幹産業の農業振興、町内のインフラ格差解消などにも正々堂々と行政に調査と勉強をしながら、向き合うつもりです。また、議会の活性化が叫ばれる中、3度目の当選者の責務として、町民から信頼される「誠実で行動する議会」へと変わっていくための努力も惜しまない決意です。

2期目からの約束として、ホームページを開設しております。議員としての考えを折にふれ書き込みをしておりますのでご覧ください。行政に住民の声を伝える代弁者として、怠けていると思われるときがあれば、いつでも、叱責をお願いいたします。

<http://www.cubet.com/kainuma/yuusaku.htm>



上厚真・海沼 裕作
農業法人役員 55歳 ㊦③

安心して暮らすことのできるまちづくりを目指す

この度の厚真町議会議員の選挙で三度町政の場に送っていただき誠にありがとうございます。今までの経験を生かし、地域住民と最も身近に接する立場で、住民のニーズを常に的確に把握し、その意向をよりよく行政に反映させることが議会議員の使命であり、常にその精神を忘れることなく行政にかかわっていく覚悟であります。

厚真町も自立を宣言し、その実現に向かつて改革中ですが、現在の町政を取り巻く環境は、誠に厳しく、目前に迫った超高齢化社会への対応はもとより、少子化対策、行財政改革、経済の活性化は、急務となっております。今後も厳しくなる財政状況ではありますが、しっかりと把握してこれからのまちづくりを生かし、町民が安心して暮らし続けるためのまちづくりを目指していきたいと考えております。

基幹産業の発展と商工業の充実を図り、これからの厚真のために尽くす所存ですので、今後ともご支援ご指導をよろしくお願いいたします。



朝日・木村 幸一
農業 65歳 ㊦③

住民、行政、議会が一体で



本郷・筒井 徳泰
会社役員 64歳 ㊦④

四度目の当選をさせて頂いたできましたことに心から感謝とお礼を申し上げます。

国と地方の厳しい財政事情の中で、厚真町議会も議会改革を進めてきました。定数削減、議員報酬および手当の見直し、視察研修の廃止等です。しかし、議会の重要な役割であるチェック機能の強化と住民の側にたった執行機関への批判と監視を忘れてはなりません。

これらを怠るとやがては夕張市のようなことになるのではないかと懸念されます。

議会の機能強化と充実のためには、理事者の政策の修正や議会提案権の活用も図らなければなりません。

協働の町づくりのためには、住民、行政、議会が一体となって働くことが必要だと思います。

私は、さらなる議会の抜本的な改革を進め、住民の皆さまの負託に応えるよう頑張っていきたいと思えます。

次世代に誇れる町づくりに誠心誠意で努力



軽舞・河村 忠治
農業 64歳 ㊦⑥

このたび、町議会議員の改選にあたりましては、町民の皆さまの温かいご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。

同時に責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

郷土あつまは、自立を宣言し、平成十八年度から十年間を期間とする第三次厚真町総合計画をスタートさせました。

社会、経済情勢が激しく変化している今日ではありますが、単年度実施計画を充分検証し、町民の声を反映させるため努力し、そして協働の町づくりを通して、小さくてもキラリと光るふるさとあつまの創造を目指し、次世代に誇れる町づくりに誠心誠意の努力をします。

今後ともご指導、ご支援をいただきますようお願いいたします。

新議員の抱負と決意

統一地方選挙の結果

四月二十二日執行 町議会議員選挙

■投票結果
有権者数 四、一〇二人
投票者数 三、五二三人
棄権者数 五七九人
投票率 八五・八八％
(平成十五年投票率 八八・二四％)

■候補者別得票数

渡部 孝樹(無) 四一七票
河村 忠治(無) 三七九票
木戸 嘉則(無) 三四四票
三國 和江(無) 三一六票
海沼 裕作(無) 二六九票
下司 義之(無) 二四七票
井上 次男(無) 二四三票
木本 清登(無) 二〇一票
筒井 徳泰(無) 一七六票
木村 幸一(無) 一七五票
米田 俊之(共) 一七二票
今村 昭一(無) 一六〇票
佐藤富美子(無) 一五四票
畑嶋 安雄(無) 一三九票
西村 孝(無) 一四四票
(無効投票数 一七票)

四月八日執行 北海道知事選挙

■投票結果
有権者数 四、一四〇人
投票者数 三、三〇五人
棄権者数 八三五人
投票率 七九・八三％
(平成十五年投票率 七七・九三％)

■候補者別得票数

高橋はるみ(無) 二、二八四票

荒井 聰(無) 八六八・八六八票
宮内 聡(共) 一三一・一三一票
(無効投票数 二一票)

四月八日執行 道議会議員選挙

■投票結果
有権者数 四、一三九人
投票者数 三、三〇三人
棄権者数 八三六人
投票率 七九・八〇％
(平成十五年投票率 七七・九一％)

■候補者別得票数

岡部 純(無) 一、一九七票
神戸 典臣(自) 一、九五票
田村 龍治(民) 八六七票
(無効投票数 四四票)



▲4/22執行町議会議員選挙の開票で投票箱に投票用紙がないか確認する選挙立会人